

スポーツ振興については、本年は県民体育大会川薩大会が開催され、本町では7種目の競技が行われますので、この大会運営や受け入れ体制について万全を期します。また、町民の一体性を醸成するには、スポーツ交流やレクリエーション等の活動が効果的であることから、本年も関係団体と連携しその支援に努めます。交流については、これまで学童疎開を契機として続けられてきた中種子町との交流を、お互いの風土や地域性を尊重しながら、相互の理解と友情を深めるため、「友好・交流に関する協定」を締結し、疎開交流・青少年交流・情報交流などを新たに推進します。



中種子町との交流

**第4 「自然と調和した便利で快適なまち」**

道路交通網などインフラの整備は、住民の利便性の向上や産業活動の活性化を図るうえで重要でありますので、年次的、計画的に整備を推進します。また、国・県道や河川についても整備促進を積極的に働きかけるとともに、建設後40年が経過した鶴田ダムを中心とした環境改善や利活用の推進、主要幹線道路の整備促進に努めます。



東谷住宅団地の整備

町営住宅の整備については、平成16年度から東谷住宅団地の整備を進めており、引き続き居住水準の向上と質の高い居住空間の整備に努めます。公民会放送施設の整備につ

いては、地域社会の高齢化・自然災害等に対する対応、公民会合併等の推進などの観点から無線放送施設の整備補助について、平成18年度から補助要綱を改正し対応します。消防については、組織力を最大限に生かした防火・防災及び救急活動の展開に向けた施策に取り組むとともに、消防車両等の施設整備や効率的な組織運営に期すべく分団・部の再編に取り組みます。水道については、電気やガスなどとともに住民の日常生活に欠かすことのできない重要なライフラインであるため、「安全・安心」でおいしい水を、安定して供給するとともに、簡易水道料金を平成18年4月分から統一し、加入促進と水需要の増大による収入確保にも努めます。

**第5 「人々の生活視点から創る環境美化のまち」**

環境保全・環境問題は、人々が健康で安心な生活を維持していくため重要な課題であり、人々の生活と自然環境が調和した循環型社会をめざして、積極的に取り組みます。

環境美化については、町民の意識改革を高めるため行政や環境美化推進員による環境パトロールを実施し、また、町衛自連や地域住民と一体となり、清掃活動及び不法投棄防止啓発活動など美しい町づくりに取り組みます。また、ごみの分別と出し方に対する意識を更に高めながら、町衛自連と一体となつて家庭から排出されるごみ減量化に努めます。

河川対策については、河川汚濁の原因とされる家庭排水の浄化対策として、浄化槽設置事業の推進や食用廃油を利用した石けんづくりの製造及び普及に取り組みます。

**第6 「住民と行政が協働するまち」**

住民参画については、住民が自ら行政や地域行事等に主体的に参加し、住民主体の個性的な地域づくりを進めるといふ発想から、自発的な「地域再生」、活力ある地域にするための活動が必要とされており、行政への意見・提言を含めて時代の潮流になりつつあります。特にこれから人口

の半分以上を占める女性の参画は、町の活性化に大きな意味合いをもつてまいります。多種多様なライフスタイルの中で、町づくりに関する情報を共有しながら住民参画・住民と行政との協働、情報公開、男女共同参画社会の一層の促進を図ります。



さつまおごじよ元氣会発足

今後、国・地方ともに財政を取り巻く環境が一層厳しくなる中におきまして、町民の皆さまと知恵と協働で創造し、新しい時代にふさわしい、元気で快適な活力あるまちづくりを推進するため、町民の皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。